

講座番号

歴史・郷土史

018

鎌倉学

映像と史料でキモチがわかる地域近代史

講座内容

鎌倉を基点にして、神奈川全域まで拡大して円を描く。すると、断絶し孤立したような社会が連続する地域社会をかたちづくっていることがわかる。資料にもとづき、初心者にもわかりやすく、それでいて核心に迫りたい。

期 間	6月8日～6月29日	受講料	9,000円
曜 日	月曜日	定 員	20名 ※最少催行人数10名
時 間	13:00～14:30	会 場	横浜・金沢八景キャンパス
回 数	全4回	持ち物	筆記用具
教 材	講師が配布資料を用意します。		
備 考	●この講座は5月29日(金)までに中止の連絡が無ければ開催となります。		

講座スケジュール

回数	日 程	内 容
1	6月 8日 (月)	サイデンステッカーと戦争 —川端康成の翻訳者として—
2	6月15日 (月)	街歩き 散歩 (雨天順延) —13時、大船駅西口集合—
3	6月22日 (月)	和辻哲郎の妻「照」の鵠沼と原三溪 —なぜ名著「古寺巡礼」が生まれたのか—
4	6月29日 (月)	アーネスト・サトウと「英国策論」 —幕末の政局に影響をあたえたのか—

講師紹介

内海 孝(うつみ たかし)

元本学大学院文学研究科非常勤講師 東京外国語大学名誉教授